

令和3年1月22日

陸自木更津駐屯地に暫定配備予定のV-22オスプレイの岩国基地への陸揚げについて

このことについて、本日（22日）、中国四国防衛局から説明があり、これを受けて、要請等を行いましたので、下記のとおりお知らせします。

記

1 日 時：令和3年1月22日 13時30分～14時00分

2 場 所：市長応接室

3 来庁者：中国四国防衛局長 森田 治男（もりた はるお）

4 対応者：岩 国 市 長 福田 良彦（ふくだ よしひこ）

5 国からの説明内容 ※別紙説明資料参照

- 米国時間1月24日以降に、陸自木更津駐屯地に暫定配備するオスプレイ5機の海上輸送を開始する。
- 当該船舶は、2月上旬から中旬頃、岩国基地の港湾地区に到着し、陸揚げされる予定。
- 今回の陸揚げについて、船舶輸送状態のオスプレイの保護処置の解除及び飛行のための準備を行うことができる米軍施設としては、日本では岩国基地が最適であり、理解いただきたい。
- 陸揚げ作業及び機体の点検・整備、試験飛行等においては、新型コロナウイルス感染拡大防止に万全を期す。
- 新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、作業の実施時期については未定であり、現時点ではオスプレイの木更津駐屯地への輸送時期は確定していない。
- 輸送時期等の詳細については、状況の進展に応じ、改めて知らせる。

6 国への要請内容（口頭要請）及び回答

【要請内容】

- 陸揚げ作業や試験飛行等に当たっては、日米合同委員会合意を遵守した運用を行うとともに、安全対策に万全を期すなど、地域住民に与える影響を最小限とすること。
- 国外からの輸送であることから、新型コロナウイルスの感染防止に十分に配慮すること。
- 今後の陸揚げ予定について、決まり次第、日程や内容等の情報提供をすること。
- 国内配備機の今後の陸揚げについて、岩国での実施を通例としないよう配慮するとともに、岩国で実施しようとする場合においては、岩国である必要性について、あらかじめ十分な情報提供をすること。

【回答内容】

要請のあった事項も踏まえ、日米間で連携を図りながら、引き続きしっかり対応してまいる。

陸自オスプレイの我が国への輸送について

令和3（2021）年1月
防 衛 省

- 陸自オスプレイについては、17機体制を予定しており、昨年7月、米国発の最初の2機が米軍岩国基地を経て木更津駐屯地に輸送されました。
- 今般、3機目以降の米国本土からの機体輸送について調整した結果、1月24日の週に計5機（※）の日本に向けた海上輸送を開始されることとなりました。国内の到着地は岩国基地であり、現時点では、到着時期は2月上旬から中旬を予定しています。
- 岩国基地到着後、米側の要員により、輸送のために施されていた保護処置の解除、飛行前点検・整備、試験飛行等が1機ずつ実施されます。それらが終了した機体は順次、木更津駐屯地に1機ずつ飛行する予定です（飛行は1日当たり1機の予定）。
- なお、今般の新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、米側要員による上記作業の実施時期は未定であり、現時点では、木更津駐屯地に輸送される具体的な日付は確定していません。
- 岩国基地や木更津駐屯地への輸送時期等の詳細については、状況の進展に応じ、改めてお知らせいたします。

V-22
オスプレイ



※ 5機の内訳
平成27年度調達分 3機
平成28年度調達分 2機